



# パソナグループDX白書2023



<b>1. トップメッセージ</b>	<b>p.3</b>	<b>5. ガバナンスと体制</b>	<b>p.33</b>
<b>2. 企業理念</b>	<b>p.4</b>	5-1. デジタル・ガバナンス	
<b>3. 社会的要請への対応</b>	<b>p.5</b>	5-2. DX推進体制	
<b>4. DX戦略</b>	<b>p.6</b>	5-3. DX推進制度	
4-1. 担当役員メッセージ		<b>6. セキュリティ</b>	<b>p.37</b>
4-2. パソナグループ DX宣言		6-1. 情報セキュリティ管理体制	
4-3. DX戦略全体像		6-2. セキュリティガバナンス	
4-4. 戦略Ⅰ デジタル基盤最適化		6-3. セキュリティ重点施策	
4-5. 戦略Ⅱ デジタル人財育成		<b>7. おわりに</b>	<b>p.41</b>
4-6. 戦略Ⅲ デジタルサービス推進			

# 1. トップメッセージ

パソナグループは、創業以来「社会の問題点を解決する」という企業理念のもと、ダイバーシティを推進し、誰もが自由に好きな仕事を選択でき、それぞれのライフスタイルに合わせた働き方のできる社会の実現を目指し、事業活動を展開してきました。

私たちを取り巻く社会環境は絶えず変化しています。パソナグループはこれまで、時代の変化や多様化する企業ニーズに対応するソリューションの拡充と、人々がそれぞれの価値観に応じて生き生きと活躍できる働き方の提案やキャリアアップの支援に取り組んできました。また、兵庫県淡路島をはじめ全国各地で「人材誘致」による地方創生事業を展開し、夢のある新産業の創造、地域の活性化と雇用創造に取り組んでいます。

そうした様々な取り組みにおいて、欠かすことのできないものが新たなテクノロジーの活用です。AIをはじめとするデジタル技術を組み合わせ、「社会の問題点」の解決に向けた多岐にわたる事業のDX(デジタル・トランスフォーメーション)を推進すると共に、デジタル領域の人材育成に積極的に取り組むことで、誰もが心豊かにイキイキと活躍する「真に豊かな社会」の実現を目指してまいります。

私たちパソナグループの仕事は「人を活かす」こと。人々の心豊かな生活の創造、すなわち「ライフプロデュース」です。これからも、常に高い志と使命感を持ち、社会から必要とされる会社を目指して、果敢に挑戦し続けてまいります。



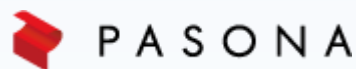
株式会社パソナグループ 代表取締役グループ代表  
南部 靖之

# 「社会の問題点を解決する」

私たちパソナグループの仕事は、『人を活かす』こと、  
人々の心豊かな生活の創造、すなわち『ライフプロデュース』です。

私たちは、この役割を果たすため、  
常に高い志と使命感をもち、新たな社会インフラを構築し、  
果敢に挑戦し続けることを使命とします。

- 一、誰もが自由に好きな仕事を選択し、一人ひとりの人生設計にあわせた働き方ができる社会を築く
- 一、会社と個人がお互いに対等な関係で結ばれ、自由に才能を活かせる社会を目指す
- 一、ダイバーシティを推進し、一人ひとりが夢と誇りを持って活躍できる機会を創造し続ける



### 3.社会的要請への対応

## SX

サステナビリティ経営の推進



「社会の問題点を解決する」  
を企業理念に、  
サステナビリティ経営指針を策定  
[「Pasona Group Sustainability」](#)

## GX

持続可能な地球環境へ



2021年6月「パソナグループ環境  
イノベーション戦略」を策定  
2021年7月「[気候関連財務情報開示  
タスクフォース\(TCFD\)](#)」へ賛同を表明

## 人的資本経営

「個人自立社会」への転換



総合人材サービス会社として  
多様な働き方を支援するサービスや、  
企業のリカレント教育、[人的資本経営  
を支援するサービスメニュー](#)を拡充

## 地方創生

新産業と新たな雇用の創出



多彩な人材が活躍する人材誘致による  
地方創生を目指した取り組みを展開。  
[2025年大阪・関西万博にパビリオン  
を出展](#)し、更なる地方創生を加速

重点戦略としてのDX(デジタル・トランスフォーメーション)

デジタルで「真に豊かな生き方・働き方」を実現する



## 4-1.DX成長戦略の策定にあたり ～担当役員メッセージ～

### スマートで豊かなライフスタイルの実現に向けて

パソナグループは、目まぐるしい社会環境の変化の中にあっても、私たちに関わるすべての方々に対して、人生のあらゆる場面をプロデュースするとともに、持続可能な社会に貢献することを使命とし、人々の心豊かな生活を創造する『Smart Life Initiative』を実現できる社会を目指しています。

パソナグループでは、2022年に「パソナグループDX宣言」を策定し、重点領域を  
1. デジタル基盤最適化、2. デジタル人財の育成、3. デジタルサービスの推進 の3領域と定め、DX推進を『Smart Life Initiative』実践のための柱の一つと捉えています。

3つの重点領域のユーザーとなる、共に働く当社の社員、パソナを通じて働く皆様、そしてお客様・クライアントの皆様の一人ひとりが、デジタルテクノロジー活用の可能性を体験でき、未来や夢の実現に向けた機会を広げてまいります。

この2年のDX推進の中で、日常業務の改善やデジタルサービスの開発が大きく進展し、また、淡路島への本社機能の分散化を開始して3年が経ち、自然豊かな環境の中でテクノロジーを自然に利活用しながら、真に柔軟なワークスタイルの実現が進む様子からも、当社内のデジタルマインドの醸成を感じています。

そして2023年5月、パソナグループでは、こうしたこれまでの成果を踏まえ「DX人財を10,000名育成する」という新たな目標を掲げました。DXは決して難しいものではなく、全ての働く人々に、「もの創りや協働の楽しさやワクワク感」をもたらす方法論です。その実践の機会を通じて、未来を共に創造する「仲間作り」にチャレンジしてまいります。

パソナグループのDXは、スマートで豊かなライフスタイルの実現へ向けた、トランスフォーメーションの手法でありたいと考えています。



株式会社パソナグループ 専務執行役員 CIO・CCO  
河野 一

## 4-2. パソナグループDX宣言

パソナグループは、デジタル化する社会において、真に豊かな生き方・働き方ができる社会の実現に向けて、デジタルを活用した新しいワークライフ・スタイルを提案し、私たちに関わるすべての皆様に応援します。

### DX推進人財の育成に貢献する

「人を活かす」企業として、データやデジタルを活用してビジネス戦略を実現できる「DX推進人財」を育成するとともに、人財育成に関する知見を還元することで、社会のDX推進に貢献します。

### DXでキャリアの可能性を広げる

キャリアに関する多様なデータや経験を活かして、働く人々・クライアント・社員をはじめとした一人ひとりに寄り添い、キャリアの可能性を広げるサービスを提供します。

### DXで多様なワークライフ・スタイルを創造する

パソナグループが展開している事業・サービスにおいて、デジタルの力により多様なワークライフ・スタイルを創造し、あらゆる才能が繋がり合うことで新たな価値が創造されていく、真に心豊かな社会の実現を目指します。



**I**  
**デジタル基盤最適化**



淡路スマートアイランド化




データ活用推進




業務プロセス変革


**II**  
**デジタル人財育成**



DX推進人財社内育成



デジタル人財採用強化



外部向けデジタル人財  
育成サービス

**III**  
**デジタルサービス推進**



HR・BPOサービス進化



キャリア形成支援



新規サービス創出

社内

社会

パソナの仕事は「人を活かす」こと。  
デジタル社会における新しいワークライフ・スタイルの創出と、デジタル領域の人財育成に貢献します。

デジタル基盤最適化

# データとデジタルの活用により 業務クオリティを向上させる

I - i

## 淡路 スマートアイランド化



- ・ 淡路島における新しいワークスタイルの実現
- ・ 最大限にテクノロジーを活用できる組織体制の構築

I - ii

## データ活用推進



- ・ データの価値を最大化するグループ横断的な環境の実現
- ・ 次世代ネットワーク・インフラ基盤の構築

I - iii

## 業務プロセス変革



- ・ 持続的な事業成長を支える財務機能の実現
- ・ 社員データを活かした人的資本経営の実践

# オペレーション業務を集約し、 継続的な業務プロセスの構築とデジタル人財の創出へ

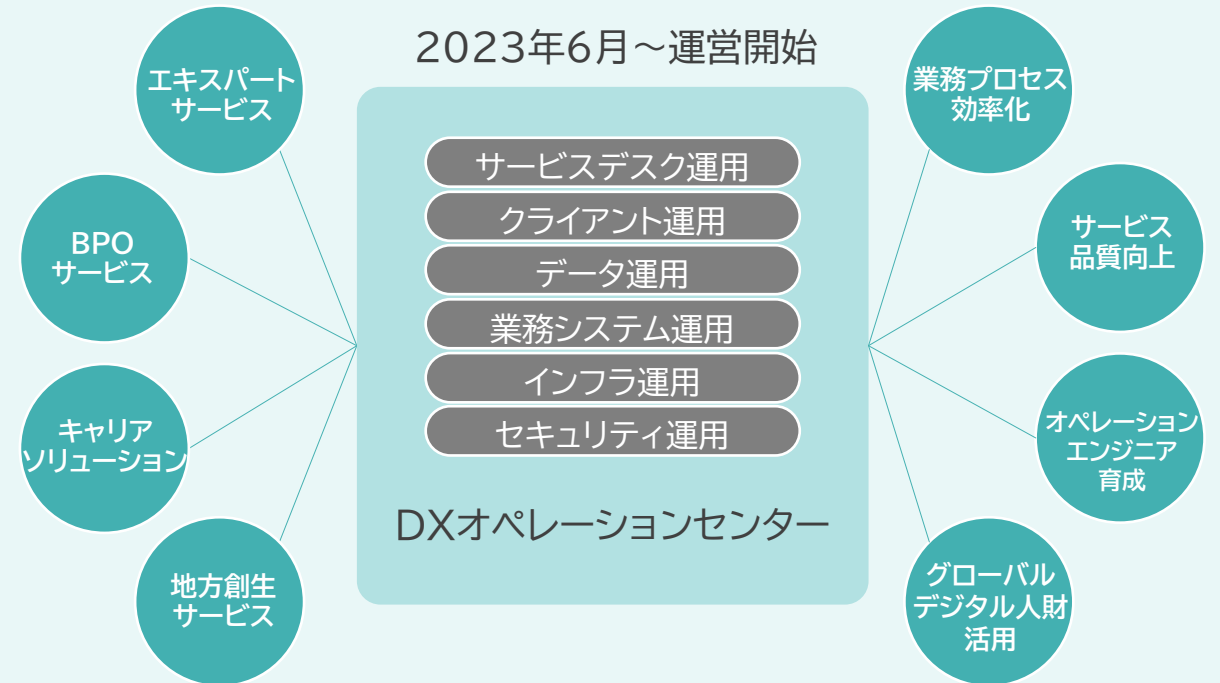
## 2023年6月 「DXオペレーションセンター」新設

2022年淡路島に開設したグローバルテクノロジーセンター内に新たに「DXオペレーションセンター」を開設。ダナン市など海外からの人財を受け入れながら、高度なデジタル人財を育成するとともに、パソナグループのDXを牽引していく拠点とする。



▲緑あふれる働きやすい空間で、多様なデジタル人財を受け入れる  
DXオペレーションセンター（パソナワーケーションハブ・カリヨン内）

基幹業務ごとに分かれていたオペレーション業務を集約し、  
変化に耐えうる機動力と柔軟性の高い業務プロセスを構築



# グループ横断的なデータ活用を促進し より良いキャリアの構築を支援する基盤を提供する

## データ活用基盤整備

### ①全社基盤整備

- ・ MDM利用拡大(2021年導入済)
- ・ データHUB利用拡大
- ・ データカタログ整備

### ②各事業のデータ集約・オープン化

- ・ オープンデータの積極的活用
- ・ 総合人材サービスの包括的データ活用



MDM利用拡大

データHUB利用拡大

データカタログ整備

オープンデータ利用拡大

包括的データ活用

## データ活用人財育成

### ①コミュニティ運営

- ・ ユーザ会の開催やコミュニティの運営

### ②レベル別講座・認定制度運用

- ・ スキル認定制度(スキルベルト)



ユーザによる情報交換会の定期開催(年3回)

2022年9月・2023年1月・4月開催 110名参加 (2022年度実績)

レベル別講座開催・認定制度運用中

## データガバナンス整備

### ①方針・規約整備

グループ各社のデータをスムーズに連携しオープンに活用するための規約・方針整備

### ②体制の構築

持続可能なデータガバナンス体制の構築



方針・規約整備

体制構築

2023年

2024年

2025年

# 次世代ネットワーク・インフラ基盤の構築とセキュリティ強化により DX推進の基盤を整える



クラウドネイティブな環境で  
より重要性を増す  
**セキュリティ強化**



増大するトラフィックに対応し  
快適なデジタルワークプレイスを提供する  
**次世代ネットワーク構築**



各事業を横断し  
データをオープンに活用する  
**データ基盤構築**

## セキュリティ強化

ランサムウェア対策  
公開領域の把握と修復

デバイスセキュリティの強化

クラウドセキュリティの高度化

## 次世代ネットワーク構築・自動運用

ゼロトラストモデルネットワーク導入

## データ基盤構築・活用推進

データ活用基盤整備  
データの包括的保護

データHUB導入・拡張

データ利用環境整備

データセキュリティライフサイクルに合わせたセキュリティ対策強化

2023年

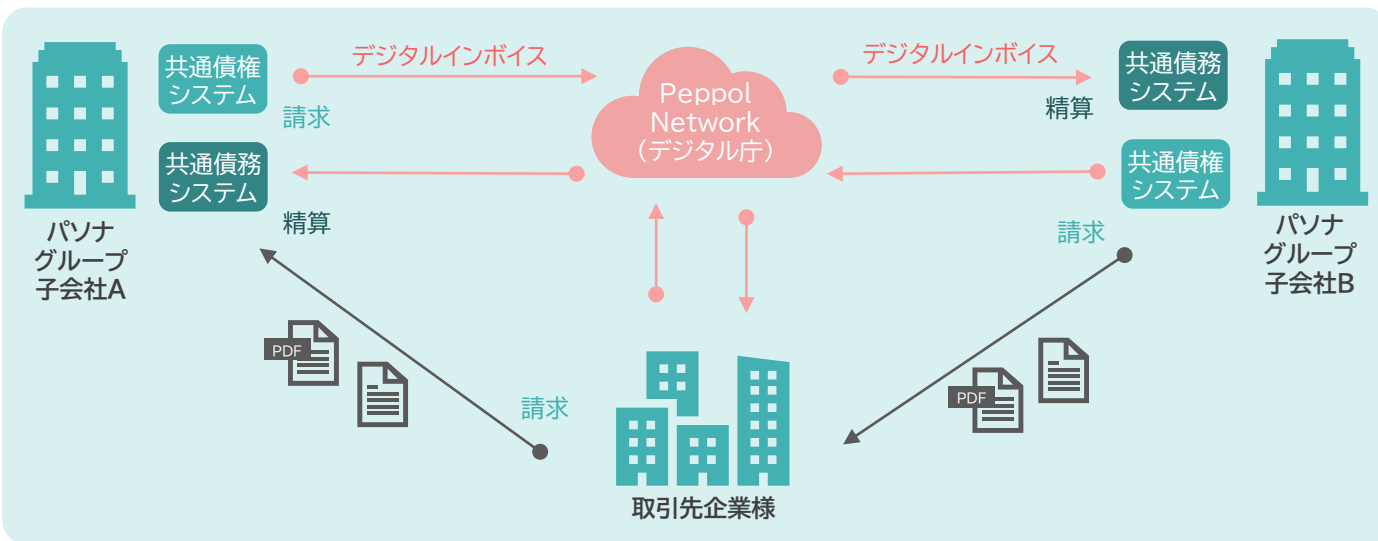
2024年

2025年

## 実現目標

- ①安心・安全な  
高セキュリティ環境
- ②デジタルワークプレイス  
提供
- ③データの多面的な活用
- ④BCP対策

# 新たな会計プラットフォームを構築し 持続的な事業成長を支える財務機能を強化する



## パソナグループ財務機能の基盤となる 新たなプラットフォーム

バックオフィス業務のデジタル化・効率化を促進し、  
コア業務へ集中できるITインフラを実現する

(対象業務) 請求書の発行、入金消込、請求書/領収書の受取、精算業務、支払

### 債権・債務 新システム導入

新システム(債権・債務)を導入し、  
デジタルによる業務プロセスの  
再構築を行う

2023年

### グループ会社展開・標準化

グループ各社へ新システムを展開し、  
業務プロセスの標準化・効率化  
および財務機能強化を図る

2024年

### 企業間取引のDX

外部取引先を含めた  
企業間取引のDXを推し進める

2025年以降

# 社員データの「見える化」で 社員がイキイキと活躍できる人的資本経営を実践する

## 人的資本経営の実践

経営戦略に合致した人事施策の実践と  
社員のWell-being実現による持続的な企業価値の向上へ

- ・人的資本に関する情報開示への迅速な対応
- ・総合人材サービス業として企業の人的資本経営の課題解決に貢献
- ・「人的資本経営コンソーシアム」への参画

社員データ  
一元化

## 社員の可能性を最大化する組織づくり

データにより、多様な社員の才能や可能性を引き出し  
ダイナミックに活躍できる組織へ

- ・社員データを可視化し、グループ全体で共創できる組織へ
- ・社員のキャリア形成を支援する人財開発・リスキリングの実施
- ・多様な社員が活躍できるキャリア発達機会や働き方の提示

### 人的資本プラットフォームのデザイン

各種人事データのシームレスな連携と  
データ活用に向けたプラットフォームの  
システムデザイン

2023年

### エンプロイーエクスペリエンス向上

社員に関わるデータを集約・分析し  
多様な研修や職務の機会提供、キャリア  
形成支援

2024年

### 人的資本経営の実践

企業理念 - 経営戦略 - 人財戦略が  
連動した動的な人財ポートフォリオと  
人事施策の実践

2025年以降

デジタル人財育成

# 10,000名のDX人財育成を通じて より良い未来社会に貢献する

Ⅱ - i

## DX推進人財 社内育成



- ・ デジタル人財の育成によるDXの実現
- ・ デジタル人財育成の知見を蓄積
- ・ 各部門へのDX推進人材の配置

Ⅱ - ii

## デジタル人財 採用強化



- ・ IT未経験者の採用・育成
- ・ デジタルアカデミー社員制度拡充
- ・ 理系人財の採用

Ⅱ - iii

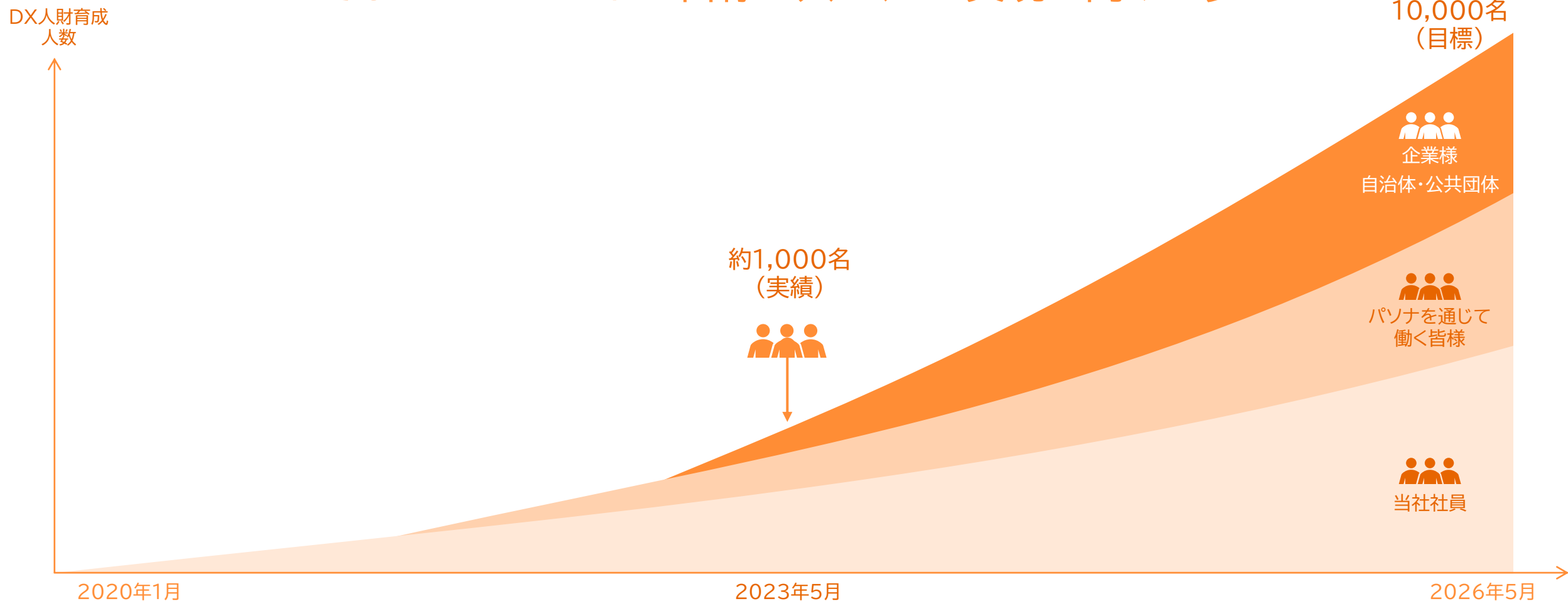
## 外部向けデジタル 人財育成サービス



- ・ デジタル人財育成の知見活用
- ・ デジタル人財の育成支援
- ・ デジタル時代のキャリア形成の支援



共に働く社員、パソナグループを通じて働く人々、  
そしてクライアントの皆様と共に、DX実現に向けて歩む



パソナグループ社員向け  
デジタル人財育成プログラムの開始

デジタル人財育成ノウハウを活かした  
社外向け人財育成プログラムを開発・提供

企業ごとの垣根を越えた  
DX共創ネットワークを構築

# 課題解決にデジタルを用いることができる人材を育成するために オリジナルプログラムを展開

## 攻めの人財像

- ▶ 総合人材サービス業に関わる立場で、法人・個人のお客様へより良いサービスを提供できる人財
- ▶ デジタルを活用して雇用創造の可能性を広げていける人財

## 社内向け デジタル人財育成プログラム

受講者数

1014名

(2023/9現在)

## 守りの人財像

- ▶ 社内の業務効率化や生産性の向上に貢献できる人財
- ▶ デジタルインフラを活用し、個人の強みを活かせる働き方実現へ貢献できる人財

## パソナデジタルアカデミー プログラム概要

基礎

エキスパート

コース	新入社員 デジタル研修	DX研修 入門編	ハイブリッド キャリアプログラム デジタル編	AIリテラシー 向上プログラム	ローコード開発 エキスパート	Kintone認定 資格取得講座	リスキリング イニシアティブ	エキスパート プログラム
概要	社会人として必須のデータリテラシー向上やDXの基本を学ぶ	DXを初めて学ぶ基礎的なプログラム	若手社員向けDX基礎研修で、ITパスポート合格も目指す	pasonaAIを用いてAIの特性を学ぶ	Power Apps、RPA等のローコード開発で業務効率化を支援する	「kintone認定アソシエイト」資格合格を目指す約3か月間の講座	営業・管理・IT部門を対象に、DX人財を目指す学び直しプログラム	AI活用・データ活用を目指す実践的な上級プログラム
対象者	新入社員	入社後2年目以上のグループ社員	新卒入社後4、5年目のグループ社員	新卒入社後4、5年目のグループ社員	入社後2年目以上のグループ社員	エキスパートスタッフ	入社後3～20年のグループ社員	IT部門やデータ活用必須の事業部門の責任者等
方式	対象者全員	希望者	対象者全員	対象者全員	希望者	希望者	選抜	選抜
詳細			<a href="#">▶ p.19</a>	<a href="#">▶ p.20</a>	<a href="#">▶ p.21</a>		<a href="#">▶ p.22</a>	

# 他者と共創しながら課題解決に取り組むための、若手向けDX研修 「ハイブリットキャリアプログラム – デジタル編 –」

意識



DXの“自分ごと化”

身近な課題を当事者意識で捉え  
デジタルでの解決案を発想できる

思考



UX視点の獲得

ユーザー体験(UX)をデザインする思考法を学び  
お客様へ新たな体験価値を届ける

行動



共創の推進

アプリ作成経験を通じて  
チームで「まずはやってみる」推進力が身につく

本年度  
194名が挑戦中!

Level1  
Knowledge



国家試験「ITパスポート」取得を通じた  
「経営×マネジメント×テクノロジー」の  
知識獲得

ITパスポート合格者へ  
オープンバッジを授与



Level2  
Collaboration



DXにおける共創力を養うワークショップ  
(タスクマネジメント/ファシリテーション/  
UI・UX入門など)による共通理解形成

Level3  
DX experienced



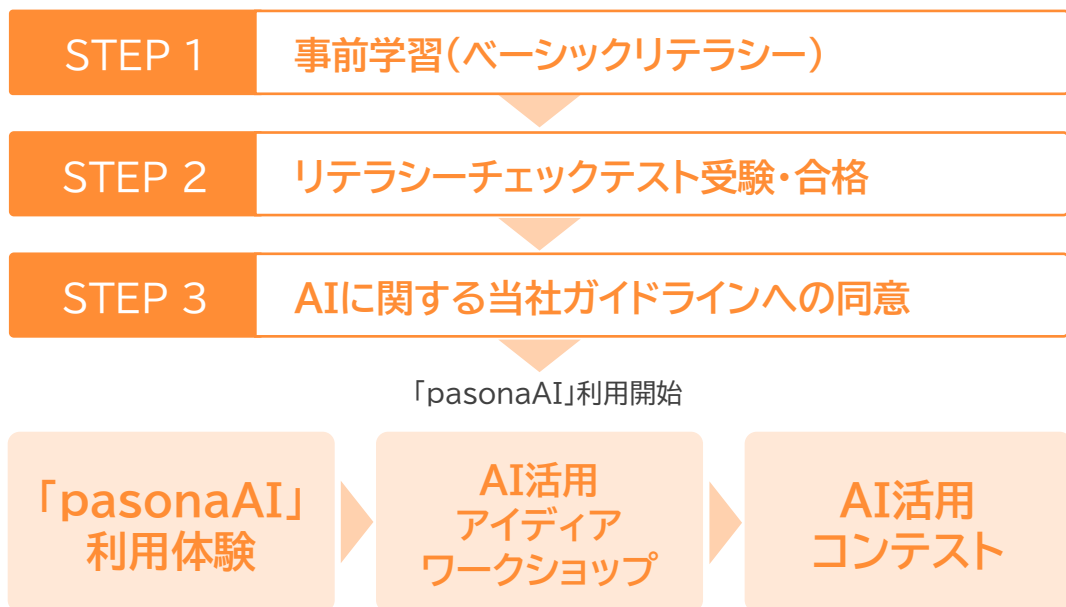
デジタルサービスの構想とノーコードツール  
でのプロトタイピングを通じた、  
課題解決力と実行力の磨き上げ



Entry

# 生成AIの特性を学び、新しい技術と共存できる人財へ 「AIリテラシー向上プログラム」

セキュアな環境でpasonaAI (powered by ChatGPT) を社員に公開し  
プロンプトエンジニアリングの体験型学習やワークショップなどを通じ  
生成AI技術との向き合い方・活用方法を学ぶ

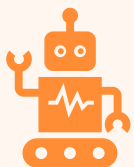


▲AIリテラシー向上プログラム 概要



▲社員向け「pasonaAI」学習ポータル イメージ

# 業務部門が主体となって業務効率を加速させる 「ローコードツール 開発エキスパート研修」



## RPA開発・運用エキスパート研修

- ・業務と並行して、半年間かけてプログラミング基礎からRPAスキル開発へとステップアップする伴走型研修
- ・各業務で生じた運用課題や要件の取りまとめを担う「開発サポート研修」を新たに創設し、活用を加速



## Power Platform活用研修

実際にアプリを作成する実践型「PowerPlatform」活用研修を社内講師が業務部門社員向けに実施し、業務部門の自律的な業務効率化や生産性向上を強力にバックアップ

DX提案 基礎	プログラ ミング基礎	UiPath 基礎	UiPath 応用	DX推進 RPA実装
<ul style="list-style-type: none"> <li>・業務選定</li> <li>・業務分析</li> <li>・ロジカルシンキング</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アルゴリズム</li> <li>・フローチャート</li> <li>・HTML</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・UiPath構築</li> <li>・開発規約</li> <li>・framework活用 他</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・業務改善要件定義</li> <li>・実装・検証</li> <li>・リリース 他</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現部署RPA化推進</li> </ul>

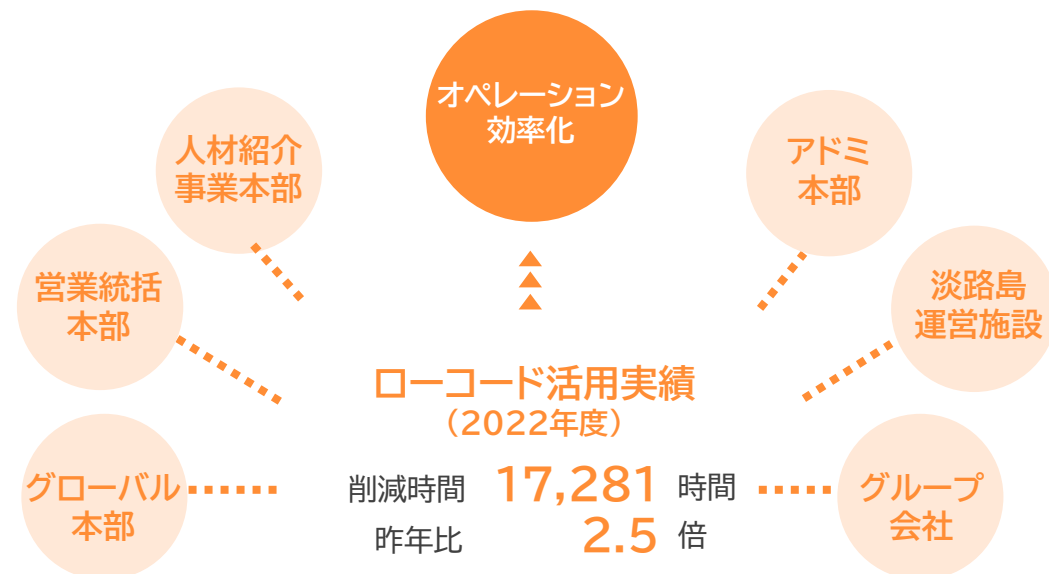
STEP1(70h)

STEP2(60h)

STEP3(70h)

研修後

▲RPA開発エキスパート研修 習得スキル概要



# デジタルを用いてビジネスの課題を解決できる人財を輩出する 「リスキリング・イニシアティブ -DX推進人財育成プログラム-」

各部門での経験を重ねた社員向けプログラム

## ▶ ビジネス×デジタル研修(基礎)

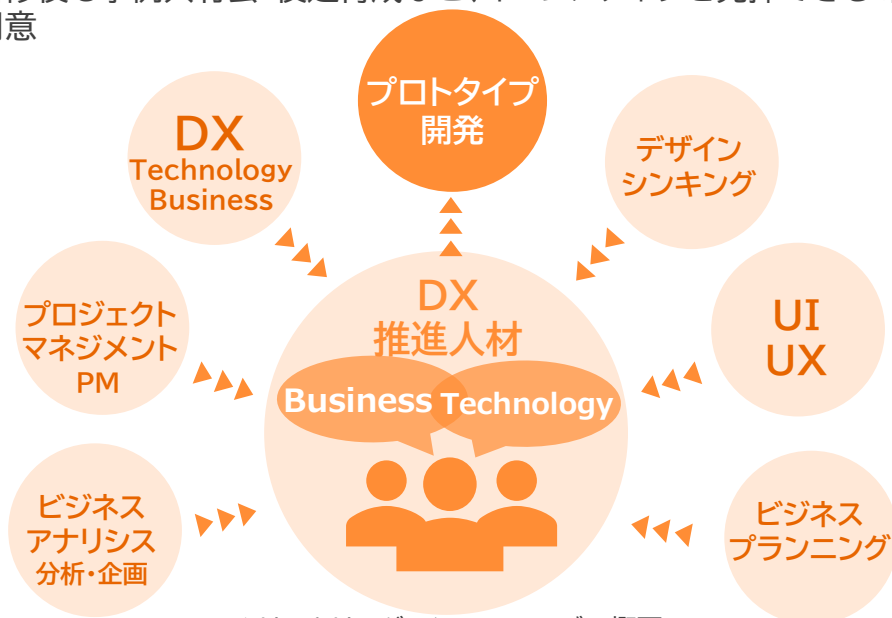
ビジネス上の課題解決力の獲得をめざし、デジタルの知識・スキルを習得

## ▶ 新サービスのプロトタイプ開発(実践)

ユーザー視点を踏まえながら、ビジネスとテクノロジーを融合させ、顧客へのソリューション提供の選択肢を広げる実践型研修

## ▶ DX推進人材コミュニティ

研修後も事例共有会・後進育成など、イニシアティブを発揮できる環境を用意



▲リスキリング・イニシアティブの概要

## リスキリング・イニシアティブ 受講生インタビュー

チームで開発したバスアプリがグランプリとなり、淡路島で実用化

プロトタイプ実習では、淡路島で働く社員向けバスの利便性を向上させるアプリを考案し、現在も使われています。研修では、課題解決のためのサービスの考え方を学び、実業務でもデジタルを気軽に活用できるようになりました。社員一人ひとりがデジタル活用のマインドを持つことで、これまでになかったイノベーションにつなげられる可能性を実感しました。

株式会社パソナグループ CPU総本部 Awaji Marketing Hub所属

受講をきっかけに、DBエンジニアへ転身

本プログラムの受講をきっかけとして、デジタルへの興味が増し、オープンポジション制度を活用して、2023年からデータベースエンジニア職へキャリアチェンジしました。リスキリング・イニシアティブで学んだ「ユーザー視点で考え抜く力」を強みに、デジタル分野において専門性を高め、スペシャリストとして社内外から頼られる人材に成長していきたいと考えています。

株式会社スマートスタイル所属

Whyを共通認識化し、徹底的にユーザー視点で物事を捉える力が身についた

研修内で、チームで考案した新規サービスのプロトタイプを作成し、その価値を経営層に伝える際、ビジョンや目的などの共通認識を持ったうえで事業を進めることの重要性を痛感しました。通常業務ではあまり機会がない実践を通じて、仕事が生み出す価値を変えていくための視座が高まり、デジタル視点で物事を捉えるスキルを身につけることができたと感じています。

株式会社パソナグループ CPU総本部 メタバース本部所属

# 高まり続けるDX人財のニーズに対応した、新たな人事制度 「デジタルアカデミー社員制度」

## ▶ 未経験からDX人財への道筋を切り開く

IT未経験者をデジタルアカデミー社員として採用し、1年かけて社内の様々なDXプロジェクトを経験しながらデジタル人財へ

## ▶ 多様な経験を持つ人財による更なるDX促進

様々なバックグラウンドを持つ多様な人財がデジタルを使いこなすことで、既存サービスへの新たな付加価値や、新たな事業創出を促進

### STEP1 基礎習得

- ・目標設定と振り返り:KPTにより目標実現サイクルを確立
- ・企業・組織理解:IT組織内、各責任者を通じた業務理解

### STEP2 DX研修

- ・DX基礎研修・ビジネスの原理原則理解
- ・事業支援組織における価値創造体験

### STEP3 専門分野

- ・習熟度と意向に応じて、OJT先を決定
- ・各部門での実務研修を通じて、専門知識を取得

#### ▲デジタルアカデミー社員育成プログラムの概要

## デジタルアカデミー社員インタビュー

株式会社スマートスタイル所属

### コロナ禍を転機に、エンジニア転身の可能性を模索

前職では、レストランや劇場での接客業務や、新人教育に従事していましたが、コロナ禍で就業の継続が難しくなってしまう、プログラミング関連の研修を受講しながら転職を考えていました。

### 資格取得を軸とした知識の獲得と、実践を通じたプロジェクト推進の勘所を磨く

OJTでは、お客様向けのアプリ開発プロジェクトに参画し、開始から完了までプロジェクト全体の流れを体感できたことは、非常に良い経験となりました。日々発生する変更に対応できる臨機応変さや、メンタルコントロール力が鍛えられたと思います。  
また、知識面では、ITパスポートを皮切りに、基本情報技術者試験、LPIC、Architect Associate(oracle)などの資格も取得しました。

### 接客経験も活かしながら、デジタルを分かりやすく発信することにも挑戦したい

現在は、お客様のインフラ環境をクラウドへ移行する業務を行っています。今後の展望として、まずはクラウドエンジニアのプロフェッショナルとして成長し、もともと接客を経験してきた強みも活かして、お客様とのコミュニケーション力もより磨いていきたいと思っています。

### IT未経験でも、必ず活躍の場がある

キャリアに悩んでいる方も多いと思いますが、学ぶ中でやりたいことが変化した場合も、パソナグループの中で、自分に合うポジションにチャレンジすることができます。また、デジタルアカデミー社員としての入社は、中途でありながら、同期がいることも魅力です。ITの経験がなくても、何かを作っていくことが好きな方は、必ず活躍の場があると思います。

# DXを推進するリーダーを、社外人材交流しながら育成する 「DXリーダーズプログラム -エバンジェリスト編-」

2023年8月～  
第1期開講!



ニーズとデジタルを結び付け、新しい価値をデザインできるための  
3か月間の長期プログラム

▶対象:企業・団体に所属するミドル層や幹部候補社員 (定員:12名)



3つの重点領域

## 重点領域① ビジネスアーキテクチャ



ユーザー視点を備え、  
ビジネスアーキテクチャや  
エコシステムの変革を  
デザインできる課題解決力

## 重点領域② 協創・コラボレーション



異なるバックグラウンドの  
他者対話・協創しながら  
課題解決に取り組むリーダーシップや  
ファシリテーション力

## 重点領域③ データ活用



AIやデータの最新トレンドを知り  
データ活用時の個人情報保護法など  
リスクの観点も取りこぼさず、  
ビジネスデザインに活かす力



▲DXリーダーズプログラム -エバンジェリスト編 第1期生



▲淡路島でのワークショップの様子



# DXへのポジティブなマインドと創造力発揮を目指す 「チーム共創型DX体験プログラム」

## 当社のDX研修のエッセンスを凝縮した 2日間の法人向けDXマインド養成プログラム

▶対象:インハウス研修(1社オーダー制)

### DAY1 サービスデザイン

デザイン思考をベースに  
ユーザー視点の課題解決を体験し  
プロセスを学ぶワークショップ



### DAY2 プロトタイピング

ノーコードツールを使って  
アプリのプロトタイプを作成する  
実践型ワークショップ



ワークショップでの体験を通じて  
DXを自分ごと化し、行動変容を促すプログラム

プログラムで学ぶ3つの思考法

#### 重点領域① ビジョン思考



あるべき姿から逆算し  
自ら課題を設定する力

#### 重点領域② デザイン思考



徹底的なユーザー視点から  
本質的な課題解決を  
導く力

#### 重点領域③ プロトタイプ思考



作って試しながら  
創造的な解決策を探る力  
(アジャイルマインド)

デジタルサービス推進

# 未来や夢の実現への機会を広げ スマートで豊かなライフスタイルを実現する

Ⅲ - i

## HR・BPOサービス 進化



- ・ 当社グループの総合力を発揮する  
ワンストップ・サービスの提供
- ・ 先端テクノロジーを活用した  
サービスの更なる進化

Ⅲ - ii

## キャリア形成支援



- ・ デジタル時代のキャリア構築支援  
プラットフォームの提供
- ・ 一人ひとりに寄り添った  
リスキリングサポート

Ⅲ - iii

## 新規サービス創出



- ・ 先端テクノロジーを活用した  
働き方の未来を創造する
- ・ 新たなHRTechサービスの  
開発と提供

# 人材サービスに関するデジタル連携基盤を刷新し、あらゆる才能が繋がりが合う社会を実現する

## 企業へワンストップ・サービスを実現

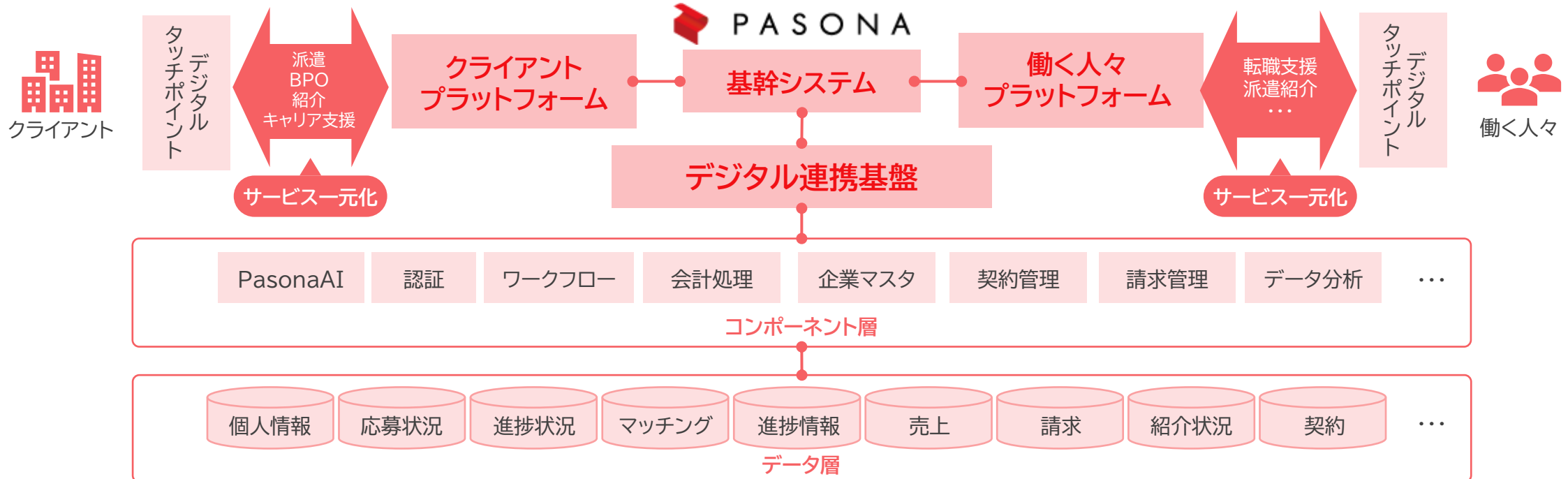
企業のニーズに合ったサービスをワンストップで提供し、データを活用した新しいサービスを提供

デジタル  
連携基盤

全事業の  
データ

## 個人のライフキャリアを切れ目なくサポート

働く人々が、より豊かなライフスタイルとキャリアを形成するために、ライフステージに合わせた長期的なサポートを実現



▲総合人材サービスプラットフォーム概念図

## AI等の先端テクノロジーの活用により、 あらゆる人の働く可能性を広げ、キャリア創造を支援する

### AI活用によるサービスの更なる進化

AIをビジネスやキャリアに活かし  
サービス全般を進化させていく。  
一人ひとりに寄り添い、豊かに生きる  
ためにパーソナライズされたAIや  
データの活用モデルを創造する。



### 社員自らサービスへの技術適用に参画

最新テクノロジーを事業部門の社員が柔軟に活用できる体制を整えるとともに、  
内製化を推進する。働き方とAIに関する  
知見を社内集積し、迅速な  
サービス化を実現する。

#### 2023年 先端テクノロジーの知見蓄積

- ・働き方とAI活用に関する知見を集積する
- ・「pasonaAI (powered by ChatGPT)」を  
立ち上げ、事業部門社員に広く活用を促す

#### 2024年 業務プロセスへの適用

派遣事業、BPO事業などの各事業に  
先端テクノロジーを適用し、  
業務の効率化を押し進める

#### 2025年～ 新しいキャリアの創造

- ・各事業のサービスを進化させ、  
お客様へより良い体験を提供する
- ・夢や意思を尊重した働き方ができる  
テクノロジーの活用モデルを創造する

# ベトナム・ダナンに新たなラボ開設 企業のDX推進に関わるBPO、人財育成から新サービス創出まで実施

## 2023年6月『Pasona DX Hub Da Nang(パソナDXハブダナン)』始動

2019年に、「日系企業の進出支援、人材育成・就職支援、観光促進支援」に関するMOU(覚書)を締結し、ビジネス交流を進めてきたベトナム・ダナン市において、先端テクノロジーを強みとしたグローバル体制を構築するため、2023年6月に先端技術ラボを新設。



▲『Pasona DX Hub Da Nang』外観

### 企業のDX推進への貢献

デジタル領域のBPOサービスを提供し、日本企業のDX推進にベトナム・ダナンから貢献する。

### 高度デジタル人財を1,500名育成

高度なデジタル人財を育成し、企業のDX・BPOプロジェクトで活躍できる機会を提供する。

### HR-Techサービスの創出

人材採用プラットフォームとして開発した「PASONA Crossing」これに続く、HR-Techサービスの開発に取り組む。

# データ×AIを活用した「キャリアビジョン実現」プラットフォームで キャリアの実現とリスキングをサポートする

利用実績  
約20,000人

## データ×AIでキャリア形成を応援する Career Step Program

Career Step Program

ビジョンの設定

あなたのキャリアビジョンを入力しましょう!

検索画面に戻る

検索結果  
全 106 件中 1 件 ~ 10 件を表示

一件ずつ表示

事務職 (28)

- 受付・OA事務・経理・人事事務・労務事務・データ入力・秘書・英文経理・英文事務・貿易事務
- 金融事務 (証券)・メディカルセクレタリー・金融事務 (銀行)・コンプライアンス
- 海外営業事務・法務・生保・損保事務・営業事務・記者・編集者
- パラリーガル (弁護士補助職)・企画・調査担当・調剤薬局事務・介護事務
- 生産・工程管理事務・学校事務・広報・PR担当・IR広報担当・医療事務・総務事務

技術職 (IT・開発等)・クリエイティブ (14)

- 研究開発・データオペレーション・CADオペレーター・RPAエキスパート
- サイバーセキュリティ・デジタルマーケティング・プロジェクトマネージャー
- システムエンジニア・プログラマー・ヘルプデスク (IT)・イラストレーター
- DTPオペレーター・データサイエンティスト・運用・管理 (IT)

### AIによるキャリアビジョン構築支援

2019年12月よりサービスを開始した「自分の強みを活かせる」キャリアビジョン設計プログラム。進化を続けるAIが、多様な自己分析からキャリアビジョンをご提案

### キャリアを実現するためのリスキングをサポート

キャリアビジョンの実現に向けて必要な資格やリスキング用コンテンツを順次追加。2万人のユーザーのキャリアビジョン実現を強力にサポート

### 学び続けられるようパーソナライズされた働きかけ

学習ログからLINEへ通知するなど、行動を促す仕掛けを拡充  
パーソナライズされたデータを活かして学びを継続できる仕組みを提供

# 制約のない、働き方の未来を創造する “雇用DX”への挑戦

## アバター人材雇用創出プロジェクト

2021年より、高齢者、障がい者、子育て中の方をはじめとした多様な人材も活躍できる社会の実現を目指して、「アバター人材雇用創出プロジェクト」(AVITA株式会社協業)を開始。また、「淡路アバターセンター」を開設し、オペレーター人材の育成を行うと共に、新サービスを続々リリース中。



### オペレーターをサポートするAI自動対応機能

アバターを操作するオペレーター向けのサポート機能を強化。呼びかけや定型説明など、頻繁に行う対応を事前登録し、AIによる自動対応を可能に。

### バリエーション豊富なアバターラインナップ

ニーズに合わせたオリジナルアバターの作成にも対応し、男性・女性アバターの他、動物など豊富なバリエーションをご用意。

### 活用シーンに合わせた利用方法

活用状況に合わせて、WEBサイト上に実装するWEB運用型と、サイネージやモニターを店舗などに設置する現場設置型の利用方法をご用意。

# 制約のない、働き方の未来を創造する “雇用DX”への挑戦事例

## アバター活用事例① 株式会社ローソン様

サステナブルな施策を集約した近未来型店舗「グリーンローソン」にて、セルフレジの利用をアバターがサポートする。デジタル活用による省人化と温かいコミュニケーションの創出を目指す。



## アバター活用事例② KADOKAWA様

「角川武蔵野ミュージアム(所沢市)」にて、アバター書店員が登場し、好みのアバターが本をお勧めする。リアルとバーチャルが融合した“未来の書店”で、新たな可能性の実証実験を行った。



## アバター活用事例③ G7広島サミット

G7広島サミットにおいて、会場に近い空港や国際メディアセンターなど3カ所のインフォメーションカウンターで英語が堪能なスタッフがアバターを操作し、海外からの関係者をおもてなし。





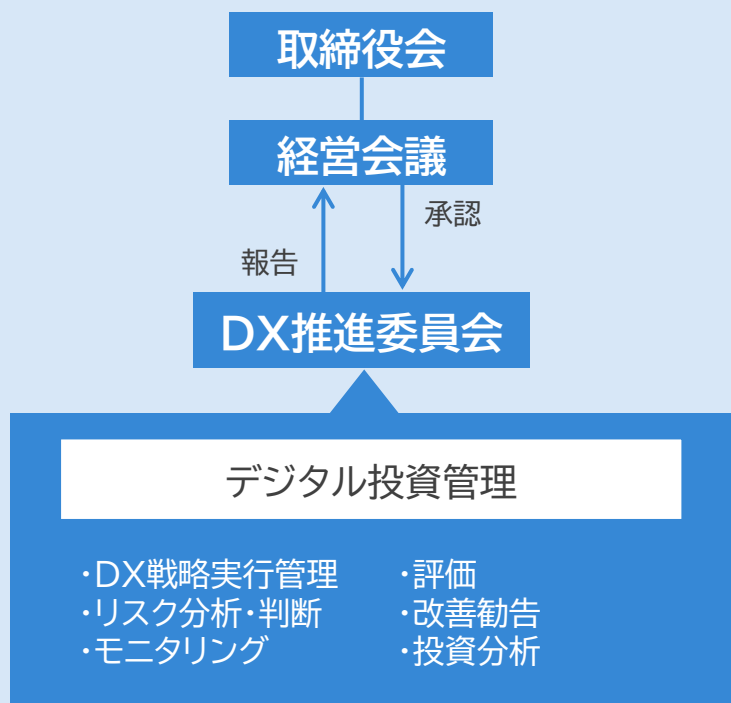


# ガバナンスと体制

## DXを着実に推進するためのデジタル・ガバナンス

経営会議の下部組織であるDX推進委員会にて、当社グループ全体のDX戦略策定およびデジタル投資管理を行います。委員会が経営・事業部門・IT部門のハブ機能を担い、DX施策立案と優先順位を決定することにより、グループ全体のDXを牽引します。また、投資管理により、柔軟かつ戦略的なデジタル投資を推進し、確実なDX実現に向けて歩みを進めます。

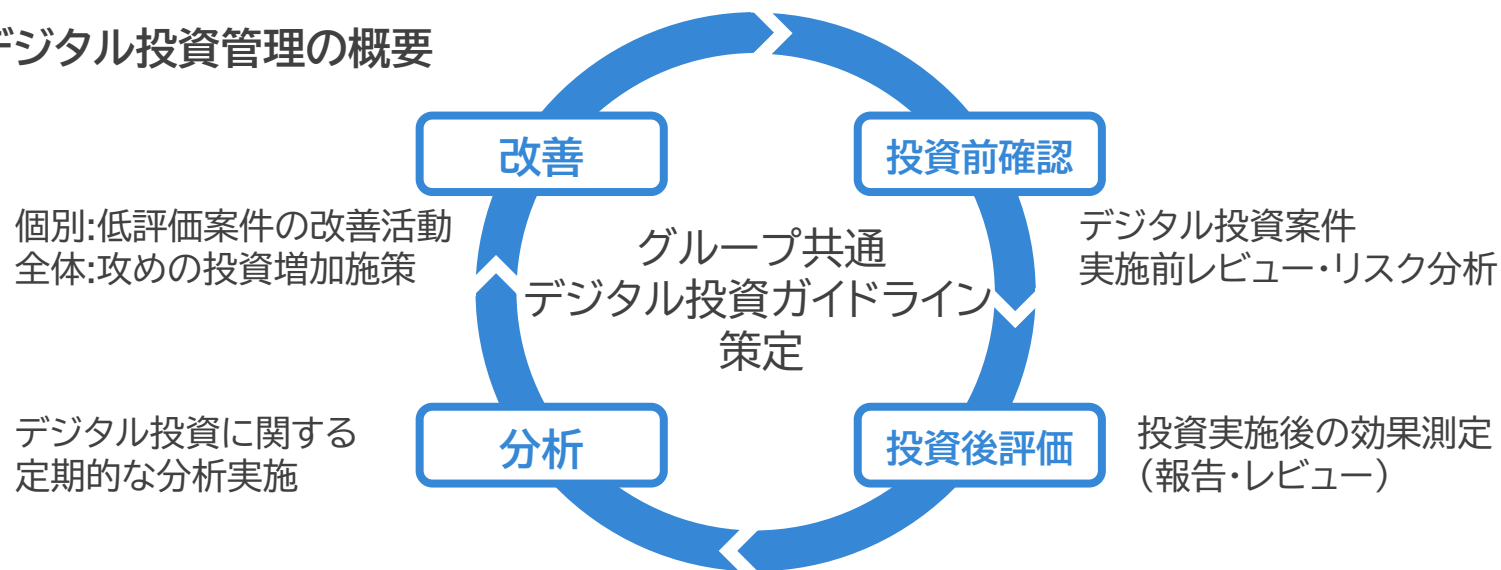
### デジタル・ガバナンス体制



### デジタル投資管理のポイント

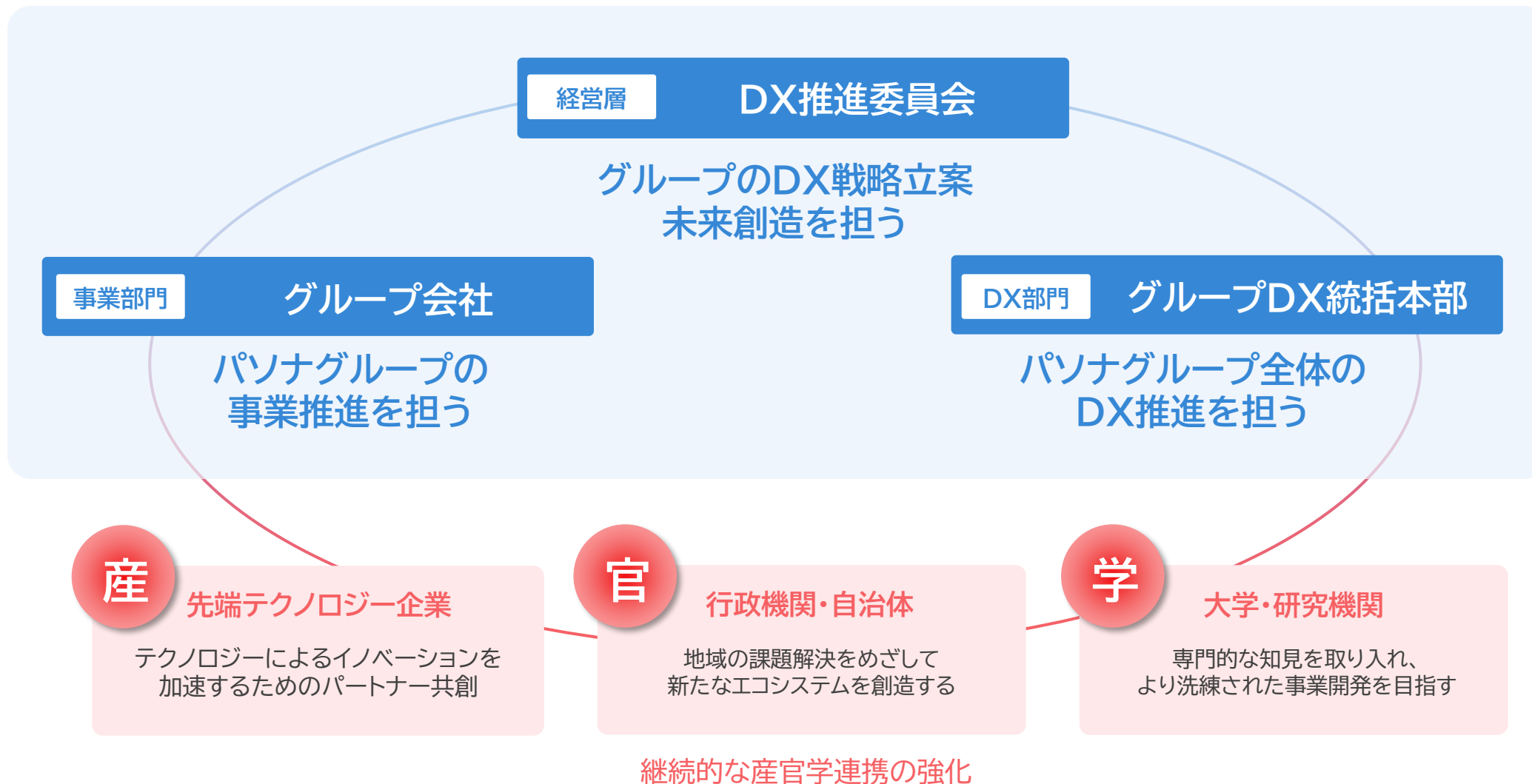
生産性を向上させるための守りの投資、ビジネス成長のための攻めの投資それぞれを一元的に管理することで、効果的な投資配分を行うとともに、投資実施後の評価・改善活動を実施し、攻めのデジタル投資を加速させます。また、関連するリスクについても分析を行い、機会とリスクのバランスを取った意思決定を行います。

### デジタル投資管理の概要



## 5-2.DX推進体制

経営層・事業部門・DX部門が一体となってDXを実現していくとともに  
産官学の連携のもと、オープンイノベーションを推進します。



## 5-3.DX推進制度

DXを実現のための社内コミュニティ、新規事業創出を促進する制度、人事制度等の社内制度を整えています。



### チャレンジの日

- ▶ 毎年パソナグループの創業日に全社員から事業提案を募集
- ▶ 社員からデジタル化による改善や事業アイデアが多数考案(1000件以上)
- ▶ 最終選考通過案件は、事業化に向けて計画・具体化

社内ベンチャー制度



### オープンポジション

- ▶ グループ会社を含む様々なポジションを社内公募
- ▶ 自らキャリアアップに挑戦し、DXに意欲のある社員がDX統括本部に参画
- ▶ 多様な事業経験者がDX人材として異動・育成することで、部門横断的なDX推進を加速

人事制度



### データ活用 コミュニティ

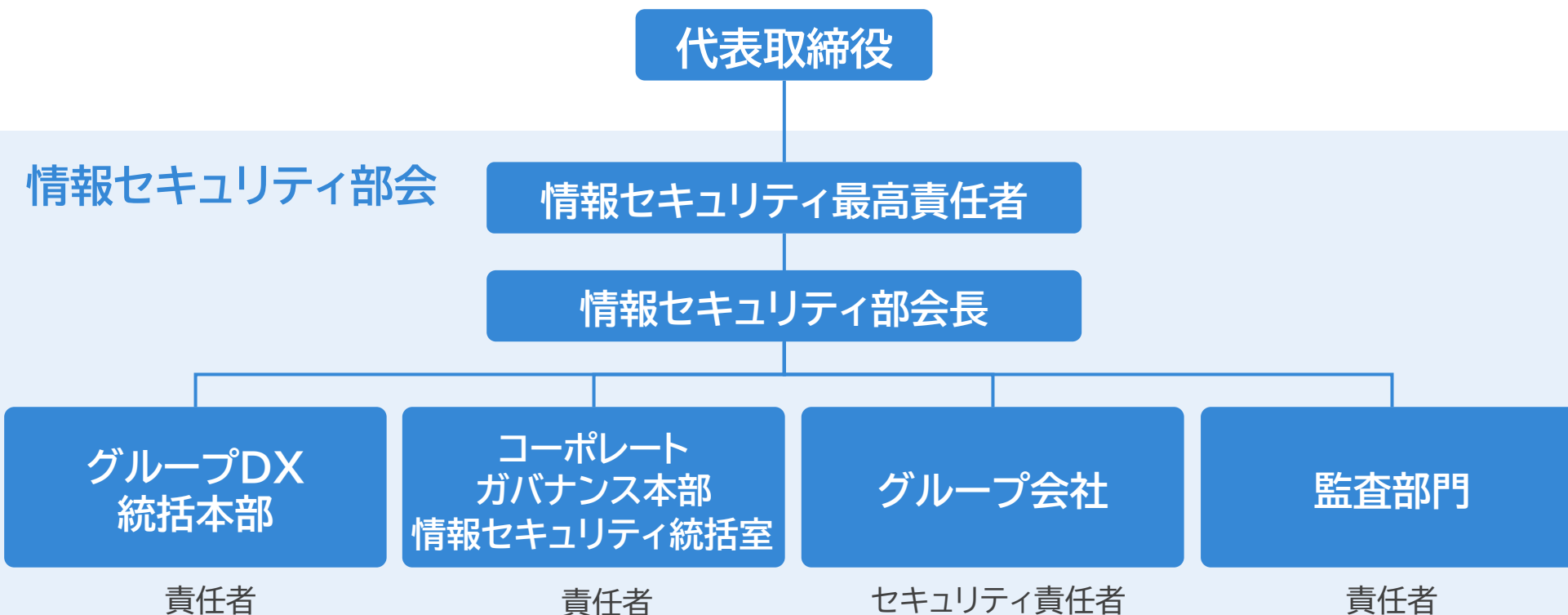
- ▶ データ分析に携わる社員の技術情報交換プラットフォーム
- ▶ データ分析スキル向上のための体系的な研修マテリアルを提供
- ▶ ベンダーと協業し、グローバルで通用するスキル保有者を育成

オープンコミュニティ



## 6-1.情報セキュリティ管理体制

企業理念を実現するDXの推進とサイバーセキュリティ対策は両輪であると捉え、今後も重要な経営課題として適切な体制を構築し、日々、情報セキュリティの強化に努めています。



グループ横断したメンバーで構成した「情報セキュリティ部会」を組成し、情報セキュリティの方針・運用を徹底しています。

## 6-2.セキュリティガバナンス

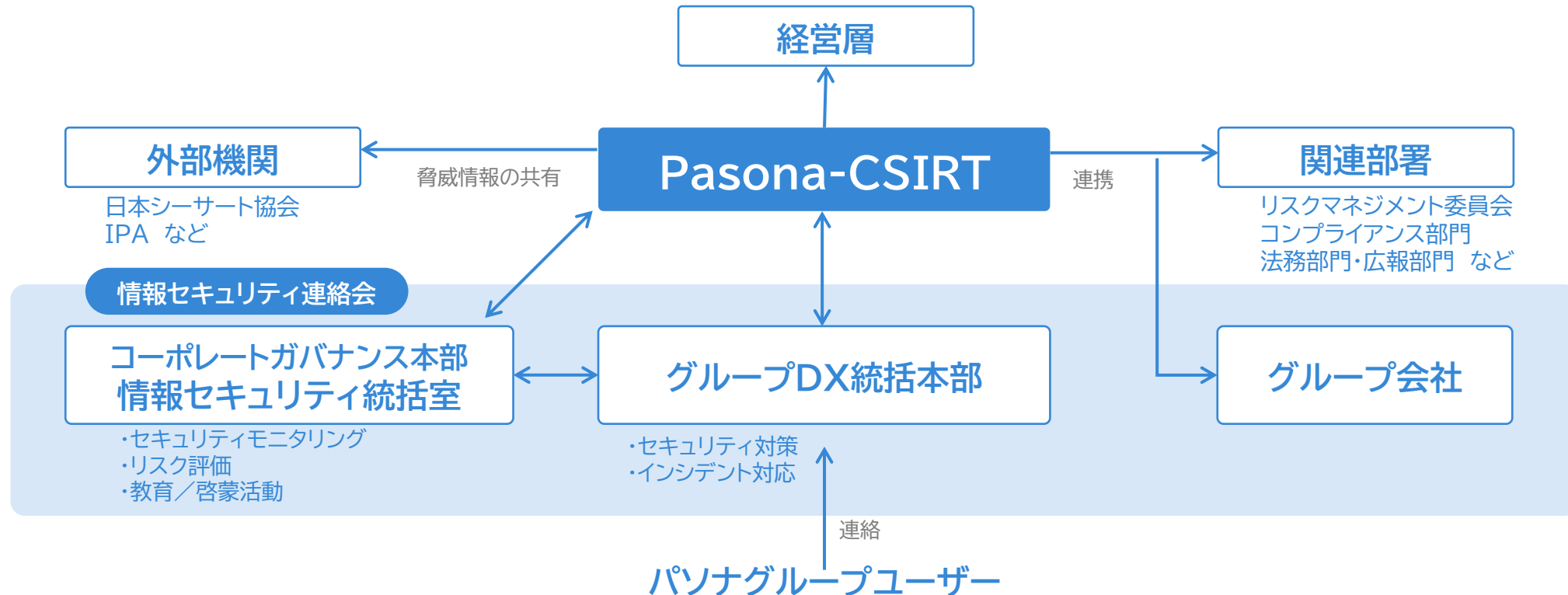
情報セキュリティマネジメントを実施し、あらゆる脅威から当社で扱う情報資産を保護するため、以下の取り組みを行っています。

### 取り組み① Pasona-CSIRTの組成

パソナグループの情報セキュリティインシデントに対応するためのバーチャル組織を組成。全社的な対応を取るため、情報セキュリティ統括室が中心となり「Pasona-CSIRT」を発動し、各部署と連携して早期終息を図る。

### 取り組み② 情報セキュリティ連絡会の開催

パソナグループ子会社を対象に、定期的に「情報セキュリティ連絡会」を開催。セキュリティに関する重要な情報共有や、様々なセキュリティ研修の実施を行うことで、セキュリティマネジメントの徹底を図る。



## 6-3.セキュリティ重点施策



### ガバナンス強化

- ・秘密情報の外部持出しモニタリングによる情報漏えい防止
- ・ITセキュリティ監査実施によるリスクの早期発見と予防強化



### 従業員のセキュリティ・リテラシー向上

- ・全従業員向けセキュリティ研修の頻度増加
- ・インシデント対応訓練をグループ会社に展開



### 最新のセキュリティ環境装備

- ・セキュリティポリシーの改定やWebサイトセキュリティ標準化
- ・セキュリティリスクを低減する最新環境の整備



### システム・データのクラウド化

- ・システム・データのクラウド化
- ・日々増加するクラウドサービス利用におけるリスク管理の徹底



### サーバ・NW機器の保有資産最小化

- データセンター統廃合による  
オンプレミスサーバ機からクラウド環境への移行



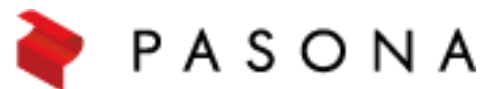
### 海外拠点のセキュリティ強化

- ・グループ各社の独自管理システムのセキュリティ対策
- ・海外拠点のセキュリティ対策強化



私たちパソナグループは、  
真に豊かな生き方・働き方ができる社会の実現に向けて、  
デジタルを活用した新しいワークライフ・スタイルを提案します。

パソナグループDX宣言より



## 免責事項

本資料には、パソナグループの将来に関する計画や戦略の記述が含まれています。  
内容につきましては、公表日までに入手可能な情報に基づき作成したものであり、  
今後の様々な要因により、変更する場合がございます。  
なお、本資料の著作権やその他本資料にかかる一切の権利は、パソナグループに属します。

### お問い合わせ

株式会社パソナグループ  
グループDX統括本部 デジタル戦略部 デジタル戦略グループ  
digitalstrat@pasonagroup.co.jp